



Messages from Wakatake Home Thailand

わかたけ寮通信

January 2012

熊本YMCA ICR

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年も里親の皆さまのお支えによりまして、少数山岳民族の子どもたちに学業の機会が与えられ、病気や事故もなく、健やかに過ごすことができましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年は、地震・津波・洪水などの自然災害により、日本をはじめ、世界各地で甚大な被害を受けました。人と人とのつながりの大切さを改めて感じ、復興に向けて心を一つにした年でありました。

2011年を表した「絆」、本年も里親の皆様と若竹寮の子どもたちの絆を大切に、心の通う支援・交流を続けてまいりたいと思っております。引き続きご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

若竹寮の子どもたちの活動報告が届きました。今回の通信では2011年7月～10月までの活動の様子をご報告いたします。厳しい寒さが続きます。ご自愛ください。

熊本YMCA事務局
スタッフ一同

●若竹寮スポーツ大会を開催

7月8日～10日の2日間にわたり、メコン寮と合同のスポーツ大会を開催しました。サッカーやバレーボールをはじめ、様々な球技、ゲームを行いました。全ての子どもたちが参加し、楽しい時間を過ごしました。ただスポーツを楽しむだけでなく、このスポーツ大会を通して、子どもたちは協力して勝つこと、負けても許し合うことなど、チームワーク、団結し助け合うことの大切さを学びました。大きな怪我もなく、無事に終えることができましたことを神に感謝いたします。

●熊本YMCAとの合同キャンプ

8月22日～30日の日程で若竹寮と熊本YMCAとの合同ワークキャンプが行われました。熊本からの参加者と一緒にアカ族のパタナ村に行き、ホームステイをしながら、村人と一緒に集会所の建設を行いました。暑い中の大変な作業でしたが、お互いに思いやり、励まし合いながら作業を進めました。



村人はこの支援に大変感謝し、ワークキャンプに参加した子どもたちも、達成感と喜びを感じることができました。村での作業が終わった後、熊本からの参加者は若竹寮に2日間滞在し、バレーボールやサッカーなどのスポーツや、文化交流で親交を深めました。短期間ではありますが、言葉や文化を超え、日本とタイの子どもたちに「絆」が生まれる素晴らしいプログラムです。



●お菓子作りを学びました

熊本ご出身の清田さんにケーキやアイスクリームの作り方を教えていただきました。子どもたちは将来、自分でお菓子を作り、販売して少しでも生活費の足しにできるようにと熱心に学びました。とても役に立つ活動となりました。

●1学期が終了しました

高校・職業高校は9月末、小学校・中学校は10月初旬に休暇に入り10月中旬～下旬に再開しました。1学期はみんな熱心に勉強しました。

●初めて海を見ました

10月14日～18日、バンコクとライオンに修学旅行に行きました。動物園で遊び、海へ行きました。ほとんどの子どもたちにとって、初めての経験でした。子どもたちはとても喜び、この機会が与えられたことに感謝しました。



次回の活動報告及び子どもたちからのお手紙を楽しみにお待ちください。最後に、若竹寮を支援してください。最後は、若竹寮の皆様にご挨拶申し上げます。

若竹寮生・スタッフ一同

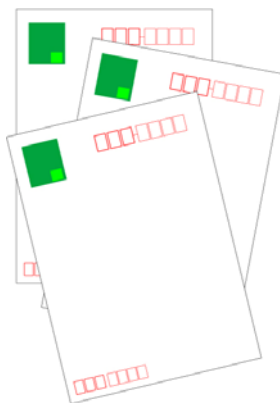
2011年12月

■事務局よりお知らせ

■書き損じハガキご提供のお願い

「ご自宅に書き損じてしまったハガキや、あまった年賀状はありませんか?ご提供いただいた書き損じハガキは換金し、若竹寮の支援資金にさせていただきます。

皆様のご協力をお待ちしています。



■里親募集中

現在、里親が不足しています。皆様のお知り合いで里親運動にご興味のある方がいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。宜しくお願いたします。

■お問い合わせ・ご送付先

熊本YMCA・ICR

〒860-8739

熊本市新町一-三-八

096-353-6997

担当：中川まゆみ